

製品名: TCF4 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86541**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:200,FC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:71 kDa; Observed MW:62, 82 kDa

抗原情報

遺伝子名	TCF4
別名	E2-2; ITF2; PTHS; SEF2; FECD3; ITF-2; SEF-2; TCF-4; SEF2-1; SEF2-1A; SEF2-1B; SEF2-1D; bHLHb19
遺伝子 ID	6925
SwissProt ID	P15884
免疫原	ヒト TCF4 の組み換えタンパク質

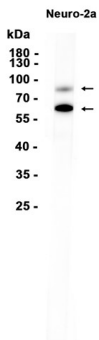
背景

この遺伝子は、基本的なヘリックス・ループ・ヘリックス型転写因子である転写因子 4 をコードしています。コードされているタンパク質は、エフラッシボックス（「Eボックス」）結合部位（「CANNTG」）を認識します。このモチーフは、免疫グロブリンエンハンサーで初めて同定されました。この遺伝子は広く発現しており、神経系の発達において重要な役割を果たす可能性があります。この遺伝子の欠陥は、ピット・ホプキンス症候群の原因となります。さらに、通常 10~37 回の反復単位からなるイントロン CTG 反復配列は、50 回を超える反復単位にまで拡大し、フックス角膜内皮ジストロフィーを引き起こすことがあります。異なるタンパク質をコードする複数の選択的スプライシング転写バリエーションが報告されています。[RefSeq 提供、2016 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



TCF4 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して Neuro-2a 細胞抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。